



「いざ、読書。」
 今年（ことし）の秋の読書週間は、
 10月27日（木）～11月9日（水）
 の二週間です！すっかりすずしくなってきましたので、本
 を用意して読書をしまししょう。おうちにある本だけでなく、
 学校の図書室や市立図書館、やまなみ号などで本を借りた
 り、新しい本を買ったりして、お気に入りの本を読むのも
 いいですね。



今回のおしらせ
 ●秋の読書週間
 ●おしごとの本紹介



「おすすめ」を読んでみよう！

「どんな本を読んだらいいかわからない…」という人は、【ブックリスト】を
 見てみましょう。ブックリストとは、おすすめの本が書いてあるもののことです。
 ブックリストは、本になっていたり、ポスターになっていたりします。学校の
 図書室にも「よい絵本」というブックリストのポスターがはってあるので、そこ
 から選んでみると、おもしろい本に出あえるかもしれませんね。それでは、おす
 すめのブックリストの本を紹介しします。

『小学生のための読書ブックガイド』 別冊・こどもの本
 発行：日本児童図書出版協会

ロングセラー（長い間売れている本）・低学年・中学年・高学年ごとに、
 おすすめの絵本と読みものが紹介されています。一冊ごとに短いあらすじ
 がのっているの、読みたい本をさがすのにぴったりです。

『かがくが好きになる絵本100』 著：科学の本の読み聞かせの会「ほんとほんと」 発行：幻冬舎

「科学の絵本なんておもしろいの？」と思っているに人も、思っていない人にも読んでほしいこの
 本。科学の絵本を紹介し、そのあとに本に関する実験がのっています。実験は、おうちにあるもの
 や、100円ショップで買えるものがほとんどです。たとえば…2年生の教科書にのっている『し
 ずくのぼうけん』（発行：福音館書店）では、目に見えない「水蒸気」を目に見える「水」に変え
 る実験や、最初は1つのお米が最後にはとんでもないことになる『1つのおこめ』（発行：光村
 教育図書）など、今すぐやってみたくなる実験と読みたくなる絵本がいっぱいあります。



ほん よ おしごとの本を読んでみよう

11/23 は、『勤労感謝の日』です。「勤労」とは「はたらく」「仕事をする」という意味です。みなさんは、将来どんな仕事をやってみたいと思っていますか？「そんなこと考えたこともないよ。」というもいれば、「もう将来やりたい仕事が見つかったよ。」という人もいます。どちらの人も、ぜひ一度読んでみて下さい。考え方の幅が広がりますよ。

『メアリー・スミス』 作・絵：アンドレア・ユーレン 訳：千葉 茂樹 発行：光村教育図書



月曜日の朝、夜明けはまだまだ先なのに、メアリー・スミスはもうお出かけです。ポケットにはしわしわでカチカチの豆がいっぱい！それをチューブに入れて、パン屋さんの窓にカチン！コツン！パン屋さんが起きて窓から顔を出すと、次の家の窓にまた豆をパチン！この仕事はいったい何？



『あたまにつまった石ころが』 作：キャロル・オーティス・ハースト

絵：ジェイムズ・スティーブンソン 発行：光村教育図書

お父さんは石ころが大好き。ひまさえあれば石を集めて人に見せたり、たなを作ってかざったりしています。「石ころなんか金にならないぞ。」と言われても「うん、そうかもね。」と言って、また石ころを集める。ぜんぜん役に立たないと思われていたことでも、「好き」をつらぬくといいいことがあるかも？



『しごとば』『続・しごとば』『続々・しごとば』『もっと・しごとば』

作・絵：鈴木 のりたけ 発行：ブロンズ新社

「あんなお仕事やってみたいな」「このお仕事ってどんなかんじ？」ふだん見られない「しごとば」はどうなっているのでしょうか？社会科見学で「しごとば」を見に行くことはあっても、実際に仕事をしているところは、なかなか見られませんか。この本は、実際の仕事のようすや、使う道具などがくわしく描いてあります。



大工さん、宇宙飛行士、パティシエ、プロ野球選手、漫画家、特殊メイクアップアーティストなど、いろいろな「しごとば」が見られます。おうちの人の仕事もあるのかな？『続々・しごとば』には、「教師」の「しごとば」がのっています。先生の「しごとば」ってどんな感じかな？特別編で東京スカイツリーの「しごとば」を描いた『しごとば・スカイツリー』もあります。

編集後記



「やりたい仕事がない！」そういう人は、新しい仕事を考えてみるのはどうでしょうか？「しごと」とは「役に立つこと」ですから、困っていることを解決したり、おもしろいことをやってみたりすれば、それが「新しいしごと」になります。たとえば、『空想科学読本』の柳田理科雄さんは『まんがやアニメを現実にするとうどんなか』を研究する仕事です。これは柳田さんならではの「新しいしごと」ですね。みなさんも「自分だからこぞできる」新しい仕事を考えてみると、おもしろくて楽しい仕事になるかもしれませんよ。